



泗水
(阜曲)

史記に『孔子教を泗洙の上に設け詩書禮樂を修め、弟子彌ふ至る』とある。泗水にて、源を泗水縣陪尾山に發し、四泉竝發し、滙して一渠を爲るが故に泗水と名けらるる云ふ。曲阜驛より十華里、縣城に入華里、鐵道によつて孔廟に參拜する者は必ずこゝを渡る。河の東岸に砂原多し。馱作一首。

逝くものは晝夜を捨てず流れゆく
泗水の砂を拾ひても來し。

(一九二九年撮影)(印畫の複製を禁ず)